

関門海峡ミュージアムリニューアルについて

1 目的

関門海峡ミュージアムは、北九州市と福岡県が門司港レトロ地区の中核施設として平成15年度に設置。

開館から14年が経過し、門司港地区全体の観光の活性化につなげるという観点から、施設のさらなる魅力向上を図るため、福岡県と共同で展示更新等のリニューアルを実施する。

〔本事業は国の地方創生推進交付金を活用した「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成事業の一環として行う。〕

2 リニューアルの主な内容（詳細は別紙 基本設計検討素案参照）

■動線の変更

1階からE Vで4階へ上がり、スロープを下る動線へ変更

■1階・2階（エントランス）

客船をイメージさせる空間に改修

■4階（プロムナードデッキ）

無料エリアに変更

・カフェ、物販スペースの設置

・客船をイメージしたくつろぎのフロアで、関門海峡の眺望を楽しむエリア

■4階～2階（海峡アトリウム）

セイル（帆）をイメージした巨大スクリーンを設置し、映像・音響演出による海峡ドラマを体験

床面ピットを活用したインタラクティブ演出

スロープ横壁面を活用したインタラクティブ演出

■2階（海峡体験ゾーン）

関門海峡の「保安」「海運と港」「営み」等をテーマとして学べる体験ゾーン

3 今後のスケジュール（予定）

平成29年度 展示更新実施設計、特定天井改修実施設計

平成30年度 展示更新、特定天井改修工事

平成31年度 展示更新、リニューアルオープン（秋頃）

※改修期間中（平成30年4月～平成31年秋頃）は全館閉館

平成29年12月7日
産業経済局・門司港レトロ課

関門海峡ミュージアムの概要

- 1 **運営開始** 平成15年4月26日

- 2 **所在地** 北九州市門司区西海岸1-3-3

- 3 **構造規模** 鉄骨造5階
 (敷地面積約13,400㎡/延べ床面積約9,900㎡)
 - 福岡県所有 : 展示ゾーン
 - 北九州市所有 : 交流ゾーン、物販・飲食ゾーンほか
 - 県・市共有 : 管理共用ゾーン
 (事務室、倉庫、機械室ほか)

- 4 **建設費** 約100億円
 (県負担：49億9千万円/市負担：49億7千万円)

- 5 **施設の管理・運営**
 - 管理運営費 : 北九州市(県の負担なし)
 - 管理運営方法 : 指定管理者制度(H25.4.1~H30.3.31)
 - 指定管理者 : (株)ビービーディー・ジェイ・ウェスト・アクティオ株式会社共同企業体(B&A門司港)

6 入館者数推移

(単位：千人)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
全体	957	532	468	463	403	439	477	459	467	473	471	462	480	502
有料部分	435	204	172	152	135	128	123	108	114	109	103	101	112	122